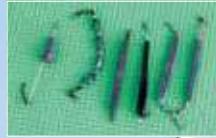




▲餌木は3.5～4号



▲中オモリは10～12号

# AORIKA

●この時期のタナは10～20メートルと浅めが中心



撮影●伊井泰洋

## 大型狙いのビッグチャンス

### 相模湾腰越港出船



## アオリイカ

◀つがいったのか!? オスとメスがほぼ同時にヒット



イカ先生と富所潤さんも乗船、中オモリを使わないティーンラン式で1キロ級をゲット

アオリイカというと中小型の数釣りに沸く秋～冬シーズンが注目されるが、乗っ込みの大型が狙える春～初夏もファンにはたまらない季節。中オモリを使った餌木シャクリで出船する相模湾腰越港の蒼信丸ではこの4月に、4.3キロのモンスターサイズが上がったほか、2キロ級を連発している。  
釣り場は茅ヶ崎～葉山沖と広範囲で、タナは海面から10メートル前後と浅い。型狙いだけに数は望めないものの、記録級の1杯を手にしたときの感動は何物にも代え難い。6月一杯はチャンスがあるはずなので、自己記録更新を目指してチャレンジしてみたい。  
(詳細は58ページ参照)

### 4.3キロ 釣れてます! ジャンボサイズ



■取材日こそビッグワンは出なかったが、蒼信丸では4～5月に大型を連発。チャンスはまだあるはずだ。



※写真提供: 蒼信丸



●相模湾腰越港・蒼信丸 関塚 一浩船長